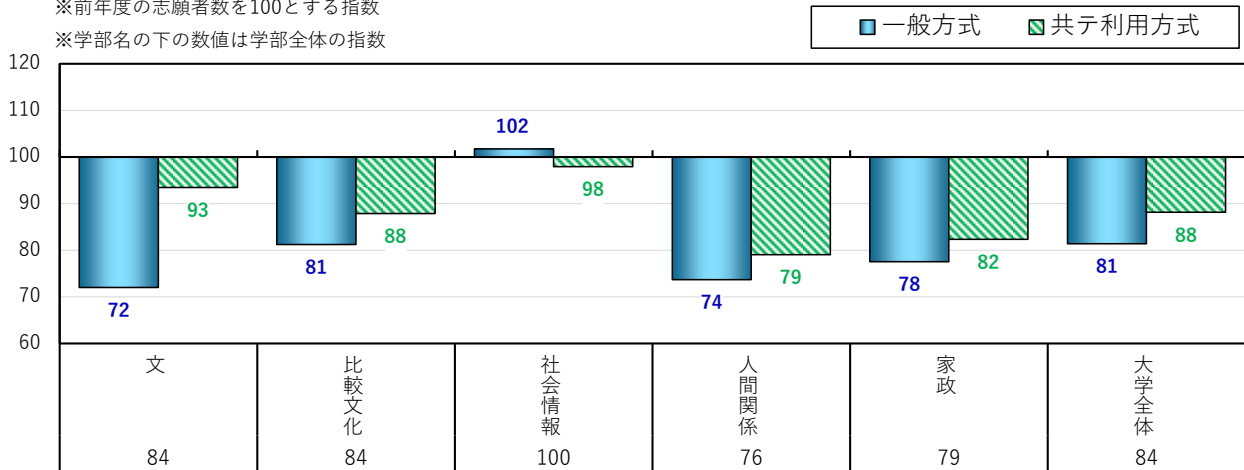


大妻女子大：大学全体では、前年度大幅増加の反動もあって大幅減少 一般：-528人 共テ：-279人

※前年度の志願者数を100とする指数
 ※学部名の下の数値は学部全体の指数



主な入試変更点 選抜方法：文(日本文)、(英語英文) 家政(児童/児童教育)、(被服)…<共テ・B方式I期(3科目型)>を新規実施

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、前年度大幅増加の反動もあって、807人(84)の大幅減少。学部別では、5学部中4学部が減少。(人間関係)(76)、(家政)(79)、(文)(84)、(比較文化)(84)の4学部はいずれも大幅減少。(社会情報)(100)は前年度並。方式別では、一般方式は528人(81)の大幅減少。2月入試の<一般・A方式I期>(81)は大幅減少、3月入試の<一般・A方式II期>(86)は4年連続減少。共通テスト利用方式は279人(88)の減少だが、新規実施の募集単位を除くと、(79)の大幅減少。2月入試の<共テ・B方式I期>(89)は減少だが、新規実施の募集単位を除くと(78)の大幅減少、3月入試の<共テ・B方式II期>(82)は大幅減少。

<一般方式>

- 文(72)**は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。学科別では、(日本文)(102)は3年連続減少の反動はなく前年度並。一方で、(コミュニケーション文化)(56)は前年度大幅増加の反動で大幅減少、志願倍率も10.5倍→5.9倍にダウン。(英語英文)(74)も前年度大幅増加の反動で大幅減少。
- 比較文化(81)**は、大幅減少。方式別では、2月入試の<A方式I期>(76)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。一方で、3月入試の<A方式II期>(109)は4年ぶりの増加だが、2019年度対比では(18)で5分の1以下。
- 社会情報(102)**は、3年連続減少の反動はなく微増。学科・専攻別では、(社会情報/環境情報学)(105)は3年連続減少の反動は小さくやや増加だが、(社会情報/社会生活情報学)(101)、(社会情報/情報デザイン)(101)はいずれも3年連続減少の反動はなく前年度並。
- 人間関係(74)**は、前年度増加の反動もあって大幅減少。学科・専攻別では、(人間関係/社会学)(65)は前年度大幅増加の反動で大幅減少、(人間福祉)(79)は4年連続大幅減少、(人間関係/社会・臨床心理学)(81)も大幅減少で前年度の反動による増減が継続。
- 家政(78)**は、系統への低い人気に加えて、前年度大幅増加の反動で大幅減少。6学科・専攻全てで減少。(ライフデザイン)(67)は大幅減少で、2019年度以降前年度の反動による極端な増減が継続、(児童/児童学)(76)は大幅減少で5年連続減少、(被服)(77)、(食物/管理栄養士)(81)はいずれも前年度大幅増加の反動で大幅減少、(食物/食物学)(88)は前年度増加の反動で減少。(児童/児童教育)(96)はやや減少で6年連続増加なし。

<共通テスト利用方式>

- 文(93)**は、やや減少だが、新規導入の募集単位を除くと(72)の大幅減少、前年度の倍以上の反動。学科別では、(日本文)(141)は大幅増加だが、新規の<B方式I期(3科目型)>を除くと(88)の減少、(英語英文)(102)も前年度並だが、新規の<B方式I期(3科目型)>を除くと(75)の減少。いずれも前年度の反動。一方で、新規導入の方式がなかった(コミュニケーション文化)(60)は前年度倍以上の反動で大幅減少。
- 比較文化(88)**は、2年連続減少。方式別では、2月入試の<B方式I期>(91)は2年連続減少、3月入試の<B方式II期>(55)は大幅減少。
- 社会情報(98)**は、微減だが4年連続減少。学科・専攻別では、(社会情報/情報デザイン)(103)は3年連続減少の反動は小さくやや増加。一方で、(社会情報/環境情報学)(94)はやや減少で4年連続減少、(社会情報/社会生活情報学)(96)は2年連続やや減少。
- 人間関係(79)**は、前年度激増の反動で大幅減少。学科・専攻別では、前年度とは逆に3学科・専攻全てで減少。(人間福祉)(63)は前年度大幅増加の反動で大幅減少、(人間関係/社会学)(71)も前年度倍以上の反動で大幅減少。(人間関係/社会・臨床心理学)(96)は前年度大幅増加の反動は小さくやや減少。
- 家政(82)**は、系統への低い人気に加えて、前年度大幅増加の反動で大幅減少。学科・専攻別では、6学科・専攻中4学科・専攻が減少。(食物/管理栄養士)(58)、(食物/食物学)(81)はいずれも2年連続大幅増加の反動で大幅減少、(児童/児童学)(67)、(ライフデザイン)(83)はいずれも前年度大幅増加の反動で大幅減少。新規に<B方式I期(3科目型)>を導入した学科・専攻では、(被服)(117)は2年連続大幅増加だが、新規の募集単位を除くと(76)の大幅減少。(児童/児童教育)(104)もやや増加だが、新規の募集単位を除くと(76)の大幅減少。